

バーゼル規制関連資料

145 自己資本比率規制ハイライト

自己資本比率
リスク・アセット

148 みずほフィナンシャルグループ 連結の自己資本の充実の状況

連結の範囲
自己資本の構成
自己資本
信用リスク
信用リスク削減手法
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスク
証券化エクスポージャー
マーケット・リスク
銀行勘定における株式等エクスポージャー
持株レバレッジ比率の構成に関する事項

180 連結の流動性に係る経営の健全性の状況

流動性カバレッジ比率
主な流動性資産の保有状況

みずほ銀行

182 連結の自己資本の充実の状況

連結の範囲
自己資本の構成
自己資本
信用リスク
信用リスク削減手法
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスク
証券化エクスポージャー
マーケット・リスク
銀行勘定における株式等エクスポージャー
連結レバレッジ比率の構成に関する事項

214 連結の流動性に係る経営の健全性の状況

流動性カバレッジ比率

215 みずほ銀行 単体の自己資本の充実の状況

自己資本の構成
自己資本
信用リスク
信用リスク削減手法
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスク
証券化エクスポージャー
マーケット・リスク
銀行勘定における株式等エクスポージャー

242 単体の流動性に係る経営の健全性の状況

流動性カバレッジ比率

243 みずほ信託銀行 連結の自己資本の充実の状況

連結の範囲
自己資本の構成
自己資本
信用リスク
信用リスク削減手法
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスク
証券化エクスポージャー
マーケット・リスク
銀行勘定における株式等エクスポージャー
連結レバレッジ比率の構成に関する事項

271 連結の流動性に係る経営の健全性の状況

流動性カバレッジ比率

272 みずほ信託銀行 単体の自己資本の充実の状況

自己資本の構成
自己資本
信用リスク
信用リスク削減手法
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスク
証券化エクスポージャー
マーケット・リスク
銀行勘定における株式等エクスポージャー

297 単体の流動性に係る経営の健全性の状況

流動性カバレッジ比率

●記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。従って、表中の合計欄・増減欄等の数値が、必ずしも数値の合計・差額等と一致しないことがあります。
●決算期については、原則として表示を「年度」又は「年度中間期」にて統一しています。
●当セクションでは和暦を使用しています。

自己資本比率規制ハイライト

バーゼル銀行監督委員会の合意に基づく自己資本比率規制では、市場規律の実効性の向上を狙いとした自己資本の充実度に関する情報開示が求められています。

当グループは、「銀行法施行規則(昭和57年大蔵省令第10号)第19条の2第1項第5号二等の規定に基づき、自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項」(平成26年金融庁告示第7号)に基づき、開示を行っています。

なお、当グループでは、自己資本比率算出において、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの額を算出する手法として先進的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額を算出する手法として先進的計測手法を採用しています。

■自己資本比率

(1) 自己資本比率の概要

みずほフィナンシャルグループ(連結)

(単位: 億円)

	平成28年度中間期	平成29年度中間期
総自己資本比率(国際統一基準)	15.84%	17.74%
Tier1比率	12.94%	14.59%
普通株式等Tier1比率	10.98%	11.80%
総自己資本の額	97,678	109,466
Tier1資本の額	79,825	90,048
普通株式等Tier1資本の額	67,693	72,805
リスク・アセットの額	616,484	616,955
信用リスク	565,769	560,823
マーケット・リスク	19,172	22,397
オペレーショナル・リスク	31,543	33,733

みずほ銀行(連結)

(単位: 億円)

	平成28年度中間期	平成29年度中間期
総自己資本比率(国際統一基準)	16.01%	18.16%
Tier1比率	13.22%	14.87%
普通株式等Tier1比率	11.02%	11.76%
総自己資本の額	90,121	101,925
Tier1資本の額	74,401	83,486
普通株式等Tier1資本の額	62,023	66,036
リスク・アセットの額	562,613	561,070
信用リスク	530,987	521,592
マーケット・リスク	8,781	14,747
オペレーショナル・リスク	22,844	24,730

みずほ銀行(単体)

(単位: 億円)

	平成28年度中間期	平成29年度中間期
総自己資本比率(国際統一基準)	16.37%	18.52%
Tier1比率	13.39%	15.08%
普通株式等Tier1比率	11.06%	11.81%
総自己資本の額	88,462	99,489
Tier1資本の額	72,385	81,010
普通株式等Tier1資本の額	59,765	63,474
リスク・アセットの額	540,328	537,196
信用リスク	515,202	507,594
マーケット・リスク	6,279	9,215
オペレーショナル・リスク	18,846	20,387

みずほ信託銀行(連結)

(単位：億円)

	平成28年度中間期	平成29年度中間期
総自己資本比率(国際統一基準)	19.95%	20.68%
Tier1比率	18.80%	19.95%
普通株式等Tier1比率	18.80%	19.95%
総自己資本の額	4,791	5,045
Tier1資本の額	4,516	4,867
普通株式等Tier1資本の額	4,516	4,867
リスク・アセットの額	24,013	24,387
信用リスク	21,257	21,634
マーケット・リスク	130	95
オペレーショナル・リスク	2,625	2,658

みずほ信託銀行(単体)

(単位：億円)

	平成28年度中間期	平成29年度中間期
総自己資本比率(国際統一基準)	20.16%	20.99%
Tier1比率	19.05%	20.28%
普通株式等Tier1比率	19.05%	20.28%
総自己資本の額	4,885	5,113
Tier1資本の額	4,616	4,940
普通株式等Tier1資本の額	4,616	4,940
リスク・アセットの額	24,228	24,358
信用リスク	21,844	22,012
マーケット・リスク	113	81
オペレーショナル・リスク	2,271	2,264

自己資本比率規制ハイライト

■リスク・アセット

(2) 資産種類／格付別信用リスク・アセット

みずほフィナンシャルグループ(連結)

(単位: 億円)

	平成28年度中間期			平成29年度中間期		
	EAD	リスク・アセット	リスク・ウェイト(%)	EAD	リスク・アセット	リスク・ウェイト(%)
内部格付手法	1,842,520	495,908	26.91	1,886,442	501,025	26.55
事業法人等向け	1,598,678	311,097	19.45	1,631,106	308,390	18.90
事業法人向け(特定貸付債権を除く)	745,567	283,264	37.99	782,676	281,729	35.99
格付A1-B2	526,698	144,719	27.47	569,395	146,117	25.66
格付C1-D3	197,198	119,154	60.42	194,912	116,917	59.98
格付E1-E2	11,558	15,779	136.51	12,429	16,599	133.55
格付E2R-H1	10,112	3,611	35.71	5,939	2,095	35.28
ソブリン向け	788,025	10,671	1.35	790,468	10,971	1.38
格付A1-B2	786,831	9,919	1.26	789,232	10,189	1.29
格付C1-D3	1,189	743	62.52	1,232	775	62.96
格付E1-E2	4	7	181.13	3	5	143.05
格付E2R-H1	0	0	62.70	0	0	40.48
金融機関等向け	63,583	15,578	24.50	56,221	13,850	24.63
格付A1-B2	58,140	12,257	21.08	50,572	10,785	21.32
格付C1-D3	5,374	3,205	59.63	5,633	3,060	54.32
格付E1-E2	41	107	258.09	0	0	184.04
格付E2R-H1	26	7	30.20	14	4	29.54
事業法人向け(特定貸付債権)	1,502	1,581	105.31	1,739	1,839	105.71
リテール向け	125,307	47,266	37.72	119,357	44,641	37.40
居住用不動産向け	95,628	31,953	33.41	92,186	31,056	33.68
適格リボルビング型リテール向け	5,886	3,832	65.10	6,547	4,351	66.46
その他リテール向け	23,793	11,480	48.25	20,623	9,233	44.76
株式等	43,590	73,860	169.44	53,377	89,734	168.11
PD/LGD方式	37,154	52,987	142.61	42,213	53,675	127.15
マーケット・ベース方式(簡易手法適用分)	6,436	20,872	324.29	11,163	36,059	323.01
みなし計算	18,715	42,232	225.65	18,391	35,743	194.35
証券化	34,399	2,696	7.83	42,479	3,692	8.69
その他	21,829	18,755	85.92	21,730	18,823	86.62
標準的手法	130,819	35,758	27.33	175,239	35,440	20.22
CVAリスク	/	31,882	/	/	22,161	/
中央清算機関関連向け	/	2,219	/	/	2,195	/
合計	1,973,340	565,769	28.67	2,061,681	560,823	27.20

注) 1. 事業法人向け(特定貸付債権を除く)にスロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権は含まれません。

2. 事業法人向け(特定貸付債権)はスロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権です。

[要因分析]

リスク・アセットの合計値は、デリバティブ取引およびファンド取引の計測手法変更等による減少分が、株価上昇等による増加分を上回ったことにより、前回は△4,946億円の560,823億円となりました。